

004 TICA

Cacco さんからの今までのお奨めのヒットは、ラーメンズ。

私のお奨めでヒットしたのは乙一くらいかな？

奨められると素直に聞くけど、韓国語だけはだめだめ、だめだめ。だめ×100

題名	作者	コメント	評価
やさしい訴え (文春文庫)	小川洋子	Cacco さん大絶賛の小川洋子を借りて読んだ。幻想的とか迷宮なんて言葉が書評に載るような繊細なものは私には無理。村上春樹の世界に似てるから Cacco さんが好みなのはわかる。川上弘美の『センセイの鞆』が大好きで他のも読んだけどだめだったから、Cacco さんは川上弘美も好きかもね。 小川洋子も『博士の愛した数式』だけってことみたい。せつかく大量に貸してくれたのに共鳴出来ずにすみませぬ。何しろ頭を使わないで本を読むので起承転結のある話じゃないとついていけないのです。本と映画と男と食べ物と洋服の趣味、合わないよね。って、それってほぼ全部ってことちゃん！	たまにラーメンズにもオチがないまま終るものもあるけど、それは舞台が暗転するところで余韻が残るんだよね。 えっ？ 最良？
シュガータイム (中央公論新社)			
まぶた (新潮文庫)			
薬指の標本 (新潮文庫)			
99%の誘拐 (講談社文庫)	岡嶋二人	二つの誘拐劇。一つ目の誘拐で被害者になった主人公が20年経って二つ目の誘拐の首謀者となる。パソコンとコンビでのハイテク誘拐のすごさはハードに弱い私には全く理解が出来ない。PCを駆使するわりに携帯が出てこないと思ったらこの本が発行されたときはこれほど普及していない時期だった。そんなときにこんなPCを使った話を作れるなんて小説家じゃなくても生きて行かれる人だ。	☆☆☆
桜花を見た (文春文庫)	宇江佐真理	遠山の金さんや北齋の娘など実在の人物を主役にした時代小説集。	☆☆
影踏み (祥伝社文庫)	横山秀夫	寝静まった家に侵入する手口を専門とする「ノビ師」が主人公。頭の中には、焼け死んだ双子の弟が入り込んでいる。横山秀夫らしくない力を抜いた連作集。	☆☆
誰そ彼れ心中 (新潮社)	諸田玲子	時代ミステリー。夫が別人のように変わってしまったことに疑念を持つ妻。大きな隠し事をしている旗本の夫の家族の内情を従者の青年と解き明かして行く。最後がわかってしまう題名をつけるのは話の進め方に自信がなくちゃ出来ない。確かに印象的な題名だけど、ミステリーというのなら意外な展開っていうのも欲しかった。	☆☆☆

☆ Hana-U s a g i 01 講談社 小林賢太郎

お誕生日に麻生からプレゼントされた。

4巻を読んでいたので最初に戻ったら印象が違った。なんでも最初の絵って違和感を感じるけど、鼻兎のキャラもちょっと意地悪で、話もオチがきれいについてるのもあった。

人(?)のいい犬のいぬクンがラーメンズの相方の片桐仁かな。

漫画なのに紐の葉がついていて、立ち読みが簡単に出来る薄さで952円もする。

全巻揃うまでにはまだ時間がかかりそう。オトナ買いが出来ない私です。



☆雑誌

『誰でもやさしく楽しめるビーズステッチアクセサリー・ペヨーテステッチ』
『ビーズ・ビーV o 1. 16』

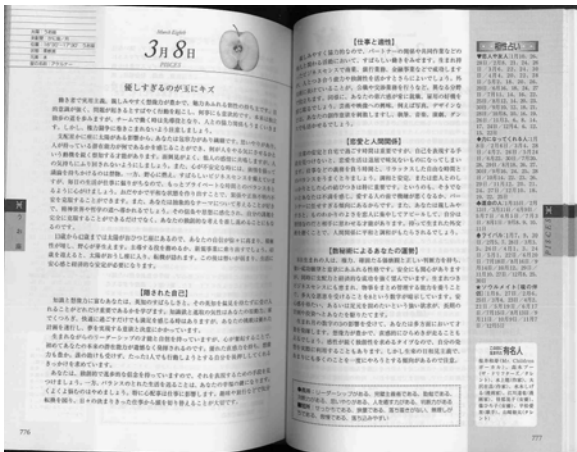
ビーズの本を見ても、作りたいと思うのがひとつでもあればいい方。この技術を持ってみんなの作っちゃうのかと残念に思うのが大半。あたしの趣味が一般とは違うのかな。

005 C a c c o

「誕生日大全」 主婦の友社 定価2800円

友達がなにやら面白そうな本を持っている。一目見て気に入って即購入。それぞれ誕生日ごとに「本人の性格」「隠された自己」「恋愛運」「友人・家族関係」を分析、診断している。右端の欄には、恋人、友人、力になってくれる人、運命の人、敵、ソウルメイトの誕生日が記載。

星の動きとわたしたちとはきつとたぶん無縁じゃない。



自分の誕生日をご覧になりたい方はC a c c oまで一報ください。コピーをお送りいたしますよ～わたしの場合は、トミーさんとグリコちゃんとライ隊員とうさおのお母さんが「友達」、グリコパパとT I C Aさんのだんなさんが「力になってくれる人」そして、そして、ミスチルの桜井くんが「運命の人」なのですよー！！当たってるー！！興奮！！